

---

2016年

---

# 第51回 新潟県音楽コンクール 〈要 項〉

---



- 主催／新潟県、新潟市、長岡市、上越市、新潟日報社、新潟放送  
●後援／新潟県教育委員会、新潟市教育委員会 ●協賛／第四銀行

部 門		ク ラ ス 別
ピアノ部門	独 奏	小学生1・2年、3・4年、5・6年 中学生、高校生、一般
	連 弾	小学生、中学生、高校生、一般
声 楽 部 門	独 唱	ジュニア(18歳以下)、一般
弦 楽 部 門	独 奏	小学生、中学生、一般(高校生含む)
管 楽 部 門	独 奏	ジュニア(18歳以下)、一般

# 新潟県音楽コンクール役員

(敬称略・五十音順)

## ●会長

新潟日報社  
代表取締役社長 小田 敏三

## ●副会長

新潟放送  
代表取締役社長 竹石 松次

新潟日報社  
取締役 鈴木 聖二

新潟県民生活  
・環境部長 丸山 由明

新潟市文化スポーツ部長 長井 亮一

長岡市市民部長 広瀬 弘之

上越市  
自治・市民環境部長 黒木 英文

## ●顧問

須貝 和氣 三定 浜渡 口辺 絹子 磨  
榎 上 定

## ●参与

石内 本宮 陽子 廣箕 野 光 子  
小川 宮 弘 箕 輪 久 夫  
奥村 川 恒 箕 輪 淑 秀 夫  
後藤 村 和 箕 輪 岸 秀 夫  
菅藤 又 淑 宏 子 坂 峰 夫  
鈴木 沢 和 子 野 川 康 豪  
田土 田 貞 毅 力 原 文 一  
入 村 貞 夫 米 尚 子

## 部門実行委員

### ●ピアノ部門

音楽教育家 遠藤 吉比古

新潟大学非常勤講師 小出 香弥

作曲家 上越大学教授 後藤 丹

音楽教育家 長岡音楽指導者の会 小山 恵

音楽教育家 長岡音楽指導者の会 齋藤 淳子

作曲家 新潟大学教授 清水 研作

新潟大学准教授 鈴木 賢太

新潟大学非常勤講師 相馬 上子

音楽教育家 高木 明子

新潟大学准教授 田中 幸治

上越大学教授 平野 俊介

新潟大学非常勤講師 藤井 晶子

新潟大学非常勤講師 山田 美子

### ●声楽部門

声楽家 五十嵐 郊 味  
上越教育大学准教授 上野 正 人  
声楽家 鈴木 規 子

新潟大学専任講師 鈴木 愛 美  
新潟中央短期大学教授 寺川 悦 男

新潟大学名誉教授 松浦 良 治  
新潟大学非常勤講師 丸山 たい子

### ●弦楽部門

新潟大学教授 宇野 哲 之

音楽教育家 佐々木 友 子

音楽教育家 渋谷 陽 子

音楽教育家 牧田 由 美

### ●管楽部門

新潟大学非常勤講師 伊奈 るり子

高等学校教諭 河本 隆 吉

音楽教育家 中林 恭 子

上越教育大学准教授 長谷川 正 規

音楽教育家 松岡 裕 樹

### ●主催者実行委員

新潟日報社  
読者ふれあいセンター部長 原 正紀

新潟放送  
新事業局長 小原 弘志

新潟県  
文化振興課長 高橋 真知子

新潟市  
文化政策課長 中野 力

長岡市  
生涯学習文化課長 佐藤 実

上越市  
文化振興課長 田中 玲子

次の要項で「第51回新潟県音楽コンクール」を実施いたします。  
このコンクールは、県内外において音楽を勉強する人々に発表の場を提供するとともに優秀な人々を表彰、広く一般に紹介し、新潟県の音楽振興、向上に寄与するものです。

## 〈参加資格〉

新潟県内に居住している方と、居住されたことのある方ならどなたでも参加できます。  
(1人1部門1会場に限る。ただし、ピアノ部門のみ独奏と連弾ともに参加できます。)

## 〈参加料〉

10,000円(各部門・各クラスとも)

ピアノ部門で連弾に参加する人は1人10,000円ずつ(1組20,000円)、独奏と連弾ともに参加する人は、計20,000円お支払いください。

## 〈申し込み〉

- 締め切り 2016年5月2日(月)(必着)  
[6月19日、上越会場のピアノ部門は定員50人になり次第締め切ります]
  - 申し込み方法 所定の申込書に記入の上、参加料の払込控え(コピー可)を同封し、郵送にて下記宛にお申し込みください。  
参加料10,000円は郵便払込用紙で振り込んでください。現金書留は受け付けません。  
※8、9ページの記入例を参照のこと
  - 申し込み先 〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報社  
県音楽コンクール係 TEL(025)385-7444  
〒951-8655 新潟市中央区川岸町3-18 BSN新潟放送 事業局  
県音楽コンクール係 TEL(025)267-4111(代表)
- ※入金後、参加料は返却しません。

## 〈日時・会場〉

- 予選会 

期日	会場	部門
◆2016年6月19日(日)	上越文化会館	TEL(025)522-8800 ピアノ部門=独奏・連弾の各クラス [定員50人]
◆2016年6月25日(土)	長岡リリックホール	TEL(0258)29-7711 ピアノ部門=独奏(中学生、一般)、連弾(各クラス) 弦楽部門=独奏の各クラス
◆2016年6月25日(土)	新潟市音楽文化会館	TEL(025)224-5811 声楽部門=ジュニア・一般、管楽部門=ジュニア・一般
◆2016年6月26日(日)	新潟市音楽文化会館	TEL(025)224-5811 ピアノ部門=独奏(小学生1・2年、3・4年、5・6年、高校生) ・審査員=各部門ごとに部門実行委員があたります。 ※ピアノ部門( )内の各クラスについては、参加人数により期日・会場を変更する場合があります。(変更の場合は締め切り後、各自に連絡)
- 本選会 ◆2016年7月24日(日)午前10時30分/新潟市民芸術文化会館 コンサートホール  
ピアノ・声楽・弦楽・管楽の4部門 TEL(025)224-5611  
・審査員=中央から招聘する審査委員長と各部門実行委員があたります。

## 〈その他〉

- ◇審査順序は予選会、本選会とも主催者で決めます。
- ◇予選会、本選会は一般に公開いたします(有料)。※会場内での録音・撮影は禁止します。
- ◇本コンクールで使用するピアノはスタインウェイ(ピッチ442)1台です。
- ◇予選通過者発表は6/27(予定)の新潟日報(朝刊)紙上にて行います。掲載後、新潟日報のホームページ「新潟日報モア」にもアップします。
- ◇本選会の審査終了後、特別演奏をいたします。
- ◇個人情報について お預かりした個人情報は、本コンクールおよび受賞者コンサートの案内・運営の目的にのみ使用します。

# 予 選 会

■ピアノ部門 ※ピアノ部門の足台は参加者が持参。設定・調整は同伴者もしくは各自で行うこと。

## 〈独 奏〉課題曲で審査

### 〔注意事項〕

1. 課題曲を暗譜で演奏のこと。
2. くり返しはしない。□ 1. も同様に省略。
3. 各クラスとも版は問わない。

#### 〔小学生1・2年〕

アンナ・マグダレーナ・バッハのためのクラヴィーア小曲集より2曲  
メヌエット ト長調 BWV Anh.116  
ミュゼット ニ長調 BWV Anh.126

※くり返しなし。但し Da Capo al fine  は指示通りに

#### 〔小学生3・4年〕

M.クレメンティ作曲

ソナチネ ハ長調 Op.36-3 第1楽章

#### 〔小学生5・6年〕

J.ハイドン作曲

ソナタ ニ長調 Hob.XVI:37 Op.30-3  
第1楽章の第79小節まで

#### 〔中学生〕

J.S.バッハ作曲

シンフォニア 第10番 ト長調 BWV796

#### 〔高校生〕

W.A.モーツァルト作曲

ソナタ ニ長調 K.576 第1楽章

#### 〔大学・一般〕

J.S.バッハ作曲

平均律クラヴィーア曲集第2巻より  
プレリュードとフーガ第20番 イ短調BWV 889

## 〈連 弾〉自由曲で審査

### 〔注意事項〕

1. 暗譜で演奏のこと。
2. 1クラス上の方との組み合わせも可能。中学生と高校生の組み合わせの場合は5分以内。

〔小学生〕自由曲：3分以内

〔中学生〕自由曲：3分以内

〔高校生〕自由曲：5分以内

〔一 般〕自由曲：5分以内

※演奏時間オーバーはカットします。事務局で時計を計測し知らせるので、演奏を中止すること。

## ■声楽部門 (課題曲と自由曲で審査)

- 下記の課題曲 (ジュニアは2曲の中から1曲を、一般は3曲の中から1曲を選択) と8分以内の自由曲 (時間内であれば複数曲も可) で審査する。いずれの曲も暗譜で、外国曲については原語の歌詞で歌うこと。オペラアリア及びオラトリオアリア以外は移調も可とする。自由曲については原曲を損なわぬ程度にカットしても良い。各自伴奏者や譜めくりを用意すること。

### 課題曲

#### 〔ジュニア〕

中田 章作曲	早春賦
A.スカラルラッティ作曲	Sento nel core (私は心に感じる)

#### 〔一般〕

中田喜直作曲	ゆく春
F.P.トスティ作曲	Sogno (夢)
F.シューベルト作曲	Ständchen (セレナーデ)

## ■弦楽部門 (自由曲で審査)

### 〈ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス〉

〔小学生〕 6分以内の自由曲。

〔中学生〕 8分以内の自由曲。

〔一般〕 10分以内の自由曲。

※暗譜で演奏のこと。

※演奏時間を越える曲を演奏する場合は、事務局で時間を計測し知らせるので、演奏を中止すること。

※無伴奏以外の曲を演奏する場合は、各自伴奏者や譜めくりを用意すること。

## ■管楽部門 (自由曲で審査)

- フルート、クラリネット、トランペット、トロンボーンその他の管楽器のジュニア、一般とも自由曲で審査。ただし、演奏時間は5分以上はカットします。事務局で時間を計測し知らせるので、演奏を中止すること。

※無伴奏以外の曲を演奏する場合は、各自伴奏者や譜めくりを用意すること。

※予選では楽譜を使用できる。

※申込み後、課題曲、自由曲ともに変更は認めない。

# 本 選 会

●審査委員長 武蔵野音楽大学教授 北原幸男  
宮内庁式部職楽部指揮者

●審査員 各部門の実行委員

## ■ピアノ部門 (自由曲で審査) ※暗譜のこと

独奏・連弾とも自由曲のクラス別楽曲時間は次の通り。小学生1・2年は5分以内、小学生3・4年は6分以内、小学生5・6年は7分以内、中学生は8分以内、高校生は10分以内、一般は12分以内の楽曲のこと。予選の曲とは別の曲とする。

一部省略は不可。但し、ソナタの楽章、組曲の構成曲、変奏曲の抜粋は可。

※ピアノ部門の足台は参加者が持参。設定・調整は同伴者もしくは各自で行うこと。

## ■声楽部門 (自由曲で審査) ※暗譜のこと

ジュニア・一般とも8分以内の楽曲のこと。時間内であれば複数曲も可。

## ■弦楽部門 (自由曲で審査) ※暗譜のこと

〈ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス〉

各クラスとも10分以内の楽曲のこと。

## ■管楽部門 (自由曲で審査) ※暗譜のこと

フルート、クラリネット、トランペット、トロンボーン、その他の管楽器のジュニア・一般とも8分以内の楽曲のこと。

※声楽・弦楽・管楽部門の伴奏者や譜めくりについては、参加者で用意のこと。

※各部門とも制限時間オーバーは減点の対象とする。また、極端に短い楽曲は、避ける方が望ましい。

※曲目の変更は7月1日(金)必着でFAX、郵送で受け付けます。以後の変更はできません。

※不明な点は県音楽コンクール事務局へ問い合わせのこと。

## 本選会・特別演奏

### ピアノ独奏



ピアノ

浅香みのり

Minori Asaka

プロフィール Profile

〈曲目〉

ラフマニノフ作曲

「音の絵」より (予定)

新発田市出身。4歳からピアノを始める。新潟県立新発田高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業。現在、同大学院音楽研究科ピアノ専攻修士課程在学中。新潟県音楽コンクール第34、37、38、39回優秀賞、第41回大賞受賞。2006年、第22回日本ピアノ教育連盟ピアノオーディション入賞者演奏会出演。2013、14年、ソリストとして新潟室内合奏団(指揮、高橋裕之氏)と共演。2015年、東京藝術大学内の推薦により木曜コンサート(室内楽)に出演。ソロ活動の他、伴奏者としても活動中。国内外のマスタークラス受講。ピアノデュオを角野裕氏に、室内楽を小池郁江、有森博の各氏に、ピアノを長谷川光子、鈴木弘尚、岡田敦子、大谷真実、西川秀人、Jussi Siirala、有森博の各氏に師事。

## 大賞トロフィー



藤巻 秀正 作「大空へ」

## 〈表 彰〉

- 大 賞…………… (1名) トロフィー、賞状と記念品  
(各部門の最優秀賞者のうちから選定し成績が特別に優れた人に与える)
- 知事賞 (特別賞) … (1~2名) 賞状および知事杯、記念品  
(声楽・弦楽・管楽の3部門の最優秀賞者のうちから1名選定する)  
(ピアノ部門から1名選定する。但し、該当者がいないこともある)
- 最優秀賞…………… (各部門ごとに1名) 賞状およびブロンズ楯、記念品  
(各部門ごとに特に優れた人に与える。但し該当者が大賞、知事賞受賞の際はその部門の補充はない)
- 優 秀 賞…………… (各クラスごとに1~3名) 賞状およびブロンズ楯、記念品  
(各クラスごとに特に優れた人に与える。但し該当者が最優秀賞受賞の際はそのクラスの補充はない)
- 奨 励 賞…………… (1名) 賞状およびブロンズ楯、記念品  
(本選会出場者のうちから審査委員長が選定する。但し入賞者は除く。また該当者がいないこともある)
- 本選会出場者…………… (上記の入賞者を除く予選通過者) 賞状、記念品

※各部門最高位受賞者は「受賞者コンサート」に出演していただきます。

## 本 選 会

■とき／7月24日(日) 午前10時30分 審査開始

■ところ／新潟市民芸術文化会館コンサートホール

■前売入場料 一般券 1,500円 (当日300円増)  
全席自由

※6月17日発売予定。小中学生券500円は当日販売。

— 問い合わせ先 —

新潟日報社内 新潟県音楽コンクール事務局

〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1

電話 025 (385) 7 4 4 4

FAX 025 (385) 7 4 4 6

2016年

# 第51回新潟県音楽コンクール

## 参加申込書

参加部門	声乐 部門	クラス別	一般		〈ピアノ部門のみ記入〉	
		楽器			上越会場(定員50) 希望の方は○で囲んで下さい。→	6/19(日) 上越会場
(フリガナ)	ニイ ガタ ハナ コ				声種	ソプラノ、メゾ・ソプラノ
氏名	新潟花子			男 女	声種(声乐のみ)	アルト、テノール バリトン、バス
生年月日	西暦 1997年 3月 10日生 ( 19 歳)			職業	大学生	
学校	(大学の場合は○○学部○○科までくわしく正確に) 東京芸術大学音楽学部声乐科 1 年生					
住所	(〒***-****) 東京都台東区上野 * * *					本選出場時の 学年、年齢
	TEL ( 090 )**** - ****		保護者氏名 太郎			
作曲者、曲名、○○楽章まで日本語でくわしく正確に、必ず記入して下さい。 ※ピアノ部門独奏の参加者は本選のみ記入。						演奏時間
予選会	自由曲	作曲者：グノー 曲名：歌劇「ロミオとジュリエット」より “私は夢に生きたい”				5 分
	課題曲 声乐部門のみ記入	鐘が鳴ります ※曲目の変更は受け付けません。				
本選会	自由曲	作曲者：プッチーニ 曲名：歌劇「トスカ」より “歌に生き、恋に生き” ※曲目の変更は7月1日(金)必着です。以後の変更はできません。				4 分
(フリガナ)	ナガ オカ ソウ タ					顔写真 (縦6cm×横5cm)  本選会のプログラムに使用のため、顔がはっきり写っているものを必ずのりづけしてください。 ※写真の裏に氏名と部門を記入してください。
伴奏者 該当部門のみ記入	長岡草太					
使用楽譜名 ピアノ部門連弾のみ記入						
備考欄	実家・新潟市中央区万代 * * *					

連絡がとれる住所、電話番号を記入

書ききれない場合は備考欄を使ってよい

本選出場時の学年、年齢

複数曲を演奏する場合は合計時間を記入

- (注意) 1. 現在新潟県に居住していない方は、居住したことのある県内の住所(実家など)を備考欄に記入してください。  
2. 各部門とも、ジュニアのクラス(未成年の方)は保護者名も記入してください。  
3. ピアノ部門以外は無伴奏を除き、伴奏者名も記入してください。  
4. 楷書でいねいに記入してください。







# 感動を奏でる舞台。

もっと身近に、もっと楽しく…。生音の感動を音楽を愛する皆さまと共に。

地域の皆さまに芸術振興の場として親しまれている〈だいしホール〉は、

演奏者と観客がひとつになれる空間。

皆さまの心に響く、ワンランク上の音楽をお届けします。

## だいしホール

〒951-8066 新潟市中央区東堀前通7番町1071番地1(第四銀行 本店内)

TEL(025)229-8111

<http://www.daishi-bank.co.jp/>



第四銀行